

# 令和6年度事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

## 1. 事業概要

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上、健康の増進、情操をゆたかにすること、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する事業及び児童に健全な遊びを与える事業を行うとともに、市民目線での施設の運営を行い、生涯学習を推進する上での環境整備、及び子どもにやさしい環境づくりを促進した。

公民館では、自由で主体的な学びを通して、市民の人生をより豊かにするとともに、社会や地域の課題を解決する力を向上させることを目指した。また、子ども・若者から高齢者まで幅広い世代、多様な人々にとって、公民館がいつでも気軽に利用でき、人々の交流と相互理解につながる地域の拠点となるための取組を進めた。さらに、地域の学校園や各種団体と連携し、様々な目的を持つ市民活動と協力して、より良い地域社会づくりを目指す事業を行った。

男女共同参画センターでは、市民の男女共同参画社会への意識向上を図り、それぞれの能力を發揮できる豊かで活力ある社会の形成を図り、その推進に向けた活動拠点として、団体の自主的な活動の場、情報収集の場、交流の場となるよう努めた。

西部会館市民ホールでは、文化活動の主役である市民の立場にたち、気軽に文化芸術に触れることができる施設として、利用の促進に努めるとともに、人生が豊かになるよう市民の文化活動の支援を行った。また、文化に対する興味と関心を高められるよう、情報発信にも積極的に取り組んだ。

児童館では、児童の心身の健やかな成長・発達及び自立を促すことを地域社会の中で具現化することができるよう、児童館の運営を行った。運営に当たっては、運営管理規定を整備し、保護者をはじめとする地域の人々とともに、子どもの年齢や発達の程度に応じた子どもの意見を尊重し、最善の利益を優先して、保護者や地域の人々とともに子どもの育成に努めた。

## 2. 事業内容

※（ ）内は対前年度増減率

### (1) 受託事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開した。

① 公民館事業(生涯学習事業)	35,349件(△2.1%)	479,390人(5.2%)
主催事業	546件(6.4%)	60,947人(17.7%)

生涯学習センター・公民館の活性化と、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えることを目指し、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行い、「誰一人取り残さない」共生社会を実現していくために、誰もが様々な機会に、様々な場所において学ぶことができるよう学習機会を提供した。

また、その成果を個人の生活だけでなく、地域での活動等に生かすことのできる生涯学習社会の実現を目指した。特に、人口減少・少子高齢化が進行する中で、子育て世代には、安心して子育てができる家庭教育支援を行い、地域の支援者同士や保護者とのつながりが創出されるように努めるとともに、高齢者には、学習促進や集いの場づくりとなるように申込不要や自由参加の講座を積極的に実施し、社会参画や仲間づくりへとつなげた。

公民館が市民の社会教育・生涯学習の拠点となり、障害や差別などの様々な社会的ハードルを下げて、全ての市民が自由に学ぶことができる場を提供し、誰もが地域社会の一員としてつながり続けることができるよう機会の充実を図った。

なお、各施設が5年毎に策定している事業計画の2年目であり、これまでの1年間の成果・課題を踏まえた目標を策定し、その目標達成のために着実に事業を進めた。

いつでも気軽に利用できる生涯学習活動の拠点として、市民の意見を取り入れつつ、公民館の効率的な管理運営を進め、適正な施設提供を行った。奈良市生涯学習センターでは、令和6年5月より、コワーキングスペースを開設し、個人でも利用しやすい環境整備をした。

くわえて、地域団体との共催・連携事業を行い、公民館とのつながりを強化し、公民館分館や地域ふれあい会館等への出張講座を実施して、公民館活動を広め、その魅力を周知するよう努めた。

「子どもの参画ネットワーク奈良」との協働で行っている、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良 CITY」を引き続き開催し、その準備や当日の活動等を通じて、子どもが一人の市民として尊重され、自信に満ちた社会の一員へと成長することを支援した。

このように、公民館事業においては計画どおりに事業を展開することができ、公民館事業・施設提供ともに活気を取り戻し、前年度より利用者数が増加した。

○ 教養・文化・国際交流に関する事業 88 件 (20.5%) 10,592 人 (36.4%)

「はじめての『お金の育て方』」「田原歴史文化講座～田原の絵馬～」

「多聞城に関する謎と諸説」「はじめての中国語」

「絵で楽しむ古典文学」「光雲寺に聞く、仏教まめちしき」 他

○ 教育・福祉・人権に関する事業 72 件 (10.8%) 8,482 人 (△19.1%)

「多様性尊重のための『無意識のバイアス』」「介護について学ぼう！」

「アーティスト・イン・レジデンスを訪ねよう」「茶芽っ子クラブ」 他

- 芸術・芸能に関する事業 100件 (7.5%) 10,495人 (59.7%)  
「せいぶこども映画会」「サクサク描けるカラフル色鉛筆画」「はじめてのウクレレ」  
「たのしく書道であそぼう♪」「男性限定！茶の湯を楽しむ」 他
- 科学・情報・産業技術に関する事業 36件 (20.0%) 1,059人 (24.2%)  
「エクセル2021入門講座」「探してみつけろ！葉っぱ探偵団」  
「スマホデビューからもう一歩！LINE・スマホ決済に挑戦」  
「花バチふやそう！ハチ宿つくろう！！」 他
- 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 153件 (△7.3%) 15,100人 (0.0%)  
「粋でさりげなくステキな立ち振る舞いを」「スイーツで学ぶ科学の世界」  
「本格フレンチに挑戦！～入門編～」 「作っておしゃべり (朴葉弁当)」  
「プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 - 梅の木剪定 - 」 他
- 健康・衛生・環境に関する事業 50件 (6.4%) 2,792人 (△5.2%)  
「災害に備える！防災脳の活性化」「DVD体操でフレイル予防」  
「奈良の道くさ歩き」「Yoga・瞑想～芳徳寺～」  
「水生生物を見よう」 他
- 体育・スポーツ・レクリエーションに関する事業 47件 (17.5%) 12,427人 (53.8%)  
「フラダンスに挑戦」「60代からのイキイキ介護予防フィットネス」  
「出張！高齢者ふれあいサロン (中部)」「夏バテ解消！ゆる体操」  
「多世代交流ひろば」 他
- 施設提供 34,803件 (△2.3%) 418,443人 (3.6%)

[指定管理施設]

奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館

奈良市立飛鳥公民館

奈良市立都跡公民館

奈良市立登美ヶ丘南公民館

奈良市立平城東公民館

奈良市立月ヶ瀬公民館

奈良市立都祁公民館

計 24 施設

② 男女共同参画センター（生涯学習事業）

施設提供

53 件(△7.0%)

676 人(△0.6%)

男女共同参画社会を推進するための活動拠点として、施設提供と情報提供を中心に効率的な運営に努めた。運営にあたっては、男女共同参画に関する広報や啓発を重視し、令和6年度は関連書籍を独立行政法人国立女性教育会館から借用するなどして図書コーナー・情報提供スペースの充実に努めた。利用者にとって新しく必要な書籍や情報に目がとまり、手に取ってもらえるよう、配架や掲示方法にも工夫を重ねた。

また、活動団体がより積極的に活動できるよう、会議室の備品整備をするなど、環境を整えた。

[指定管理施設]

奈良市男女共同参画センター

計 1 施設

③ 西部会館市民ホール（生涯学習事業）

入館者数

31,604 人(△7.4%)

企画事業

7 件(△22.2%)

2,107 人(△16.8%)

貸館事業を中心に、様々な団体が市民ホールを活動成果の発表の場として活用した。このことを通して、発表する市民と来場者である市民がともに主役（主体）となって、文化・芸術に親しんだ。

企画事業として帝塚山大学等の共催事業では講演会を行い、日本の文化や今の日本を知る学習機会とするなど、市民の文化に対する意識の高揚を図った。

また、文化施設として市民ホールを周知するための広報にも力を入れ、市民にとって身近な施設になるよう努めた。

さらに、市民がより利用しやすい文化施設となるよう、市民の立場にたち、適正かつ効率的な施設運営を行った。

[指定管理施設]

奈良市西部会館市民ホール

計 1 施設

#### ④ 児童館事業（児童福祉事業）

利用者数合計 25,099人（△4.1%）

児童の健全育成とともに、子どもたちが地域社会と接点を持つ活動や、子どもを中心とした地域のネットワーク構築を行い、地域での子育て環境づくりを推進することで、子どもにやさしいまちづくりに寄与することを目指した。

子どもの心身の健やかな成長・発達及びその自立を促すことを地域社会の中で具現化することができるよう、地域の学校園や各種団体と連携し、市民団体と協力しながら児童館の運営を行った。子どもの年齢や発達の程度に応じた意見を尊重し、その最善の利益が優先されるよう、子どもの育成に努めた。

0歳から18歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助を行い、自尊感情や自己肯定感、自主性・社会性を育むとともに、情操を豊かにするなど子どもの心身の育成に努めた。小学生は下校後、学習支援を受けた後に、友達との遊びに興じるという流れをつくることで自然と学習習慣を身につけ、中学生は「わくわく子どもフェスタ」等でボランティアとして一緒に準備をすることを通して考える力の醸成を図った。

また、日常的に子育て相談などの子育て支援を行い、課題の早期発見や問題発生の予防的な福祉機能を果たすよう努めた。

「児童館ガイドライン」等を参考に、座談会や親子事業等を展開し、児童館が青少年にとって学校でも家庭でもない第三の居場所となるよう運営するとともに、民間事業者から小学校高学年から中学生向けの児童書の寄贈を受けるなど、図書コーナーの充実に努めた。

また、思春期の発達特性を意識して、自主性を尊重し、社会性を育めるよう援助をした。来館する児童が抱える葛藤、喜怒哀楽に向き合い、信頼関係を構築しながら寄り添うことで、やる気を引き出し、個々の成長を促すように取り組んだ。

これらについて事業アンケートを実施し、児童や保護者のニーズの把握をするとともに、事業の質の向上にむけて適宜、職員研修を行った。

○ 各種活動 18,220人（△6.1%）

「いこいのひろば」「のびのび活動」 他

○ 特別行事 380人（32.4%）

「わくわく子どもフェスタ」

○ クラブ活動 162人（△6.4%）

「一輪車クラブ」

- 各種教室 1,159 人 (△19.8%)  
「習字教室」「子ども和太鼓(親子で和太鼓)」他
- 自主参加活動(自由来館) 3,283 人 (△5.6%)
- 会議・その他(奨励会議・貸館など) 1,895 人 (37.0%)

[指定管理施設]

奈良市古市児童館 奈良市横井児童館 奈良市東之阪児童館 奈良市大宮児童館

計 4 施設

- (2) 自主事業 19 件 (△48.6%) 3,305 人 (△22.1%)

奈良市の関連諸施策や多様な関係機関との連携を図り、以下の3分類にわたって事業を開催し、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会を提供した。

また、当財団の取組をより多くの人々に PR するため、職員の特技や社会教育の専門性を生かし、大学や他自治体等への6件の講師派遣等の事業展開を行った。

- 教養・文化・国際交流に関する事業 1 件 (0.0%) 411 人 (△25.9%)  
奈良ひとまち大学

- 教育・福祉・人権に関する事業 12 件 (△45.5%) 1,247 人 (12.7%)  
家庭教育サポートネットワーク支援事業

「子どもの邪魔をしない教育と次の社会のためのヒント集」

「絵本ひろば IN 南部」「田原こどもねはんこ」

「不登校のあれこれ～理解と対応～」 「子ども食堂や地域サロンを考える」

「おやこ野鳥探検隊!」「親子で餅つきと昔の遊び」

「和菓子に挑戦!～いちご大福～」 他

- 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業 6 件 (0.0%) 1,647 人 (△31.3%)

奈良市子育てスポット事業

「おやこひろば」「子育てママのひととき」「なかよしクラブ」

「子育てのんびり空間」「二名にこここ広場」「ぷよ☆ぷよの会」